

様式第2号記入例 ②

様式第2号（第4条関係）

対象施設の名称を記入してください。
 ※申請者の名称と異なる場合があります。

《ケース2》

【令和元年または令和2年の1日当たりの売上高が150,000円の場合】

※計算に必要な期間の売上高が分かる書類（帳簿等）は必ず添付してください。

大河原町子新南19

名称 株式会社

売上高は消費税抜きで
 計算してください。

対象施設名称

居酒屋 大河原

※この計算書は、全ての対象施設についてそれぞれ作成して下さい。

チェックはこの2か所に
 つけてください。

1 8月20日～8月26日

方式を選択（大企業はBのみ）

A 売上高方式

(1) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が83,333円以下の場合
 ⇒交付申請額①は 25,000円×7日=175,000円 となります。

(2) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が83,334円～250,000円の場合
 ⇒以下により計算して下さい。

令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高	×	0.3	×	7日	=	交付申請額①
※1 150,000						315,000
						※千円未満端数切上げ

(3) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が250,001円～499,999円の場合
 ⇒交付申請額①は 75,000円×7日=525,000円 となります。

B 売上高減少額方式（中小企業者等・大企業者）

⇒以下により計算して下さい。

令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高	-	令和3年7月1日～7月31日の1日当たりの売上高	=	売上高減少額		
※1		※2				
	×	0.4	×	7日	=	交付申請額①
						※3
						※千円未満端数切上げ

裏面下部に
 転記してください。

1日当たりの売上高の計算は
 こちらを参照ください。

※1 「8月分の売上高÷31」又は「8月20日～8月26日分の売上高÷7」のいずれかを選択して下さい。

※2 ※1の記入の際に選択した期間と対応する期間の令和3年分の売上高により記入して下さい。

※3 「※1の売上高×0.3×7」又は「1,400,000円」のいずれか低い方が上限額となります。

※裏面もご記入ください。

2 8月27日～9月12

チェックはこの2か所に
つけてください。

の方式を選択（大企業はBのみ）

A 売上高方式

(1) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が100,000円以下の場合

⇒交付申請額②は 40,000円×17日=680,000円 となります。

(2) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が100,001円～250,000円の場合

⇒以下により計算して下さい。

令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高					交付申請額②
※1	×	0.4	×	17日	=
150,000					
					1,020,000
					※千円未満端数切上げ

(3) 令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高（※1）が250,001円～3,400,000円の場合

⇒交付申請額②は 100,000円×17日=1,700,000円 となります。

下部に
転記してください。

B 売上高減少額方式（中小企業者等・大企業者）

⇒以下により計算して下さい。

令和元年又は令和2年の1日当たりの売上高	-	令和3年での同一期間の1日当たりの売上高	=	売上高減少額	
		※2			
	×	0.4	×	17日	=
					交付申請額②
					※3
					※千円未満端数切上げ

1日当たりの売上高の計算は
こちらを参照ください。

※1 「8月分の売上高÷31」、「8・9月分の売上高÷61」又は「8月27日～9月12日分の売上高÷17」のいずれかを選択して下さい。

※2 ※1の記入の際に選択した期間と対応する期間の令和3年分の売上高により記入して下さい。

※3 3,400,000円が上限額となります。

3 交付申請総額の計算

交付申請額①	+	交付申請額②	=	交付申請額合計
315,000		1,020,000		1,335,000
				※様式第1号の「交付申請額」欄に転記して下さい。

対象施設が複数ある場合は、
合算して記入ください。